

審 査 基 準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点と価格点を合計したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合、又は審査点が75点未満の場合は失格とする。

評価項目	評価の視点	配点
コンセプト	本業務の目的や内容を理解し、県の意図を十分反映した提案であるか。	10点(評価点) ×1=10点
提案内容1 (対象自治体における取材)	<u>テーマ設定</u> 事業を理解したテーマを設定しているか。 広がりが見られるテーマ設定となっているか。	10点(評価点) ×1=10点
	<u>取材の対象者の選定</u> 地域に残していくべき広がりのあるテーマに対して、的確に取材対象者を選定しているか。	10点(評価点) ×1=10点
	<u>取材の方法</u> 取材方法は適切で、質の高い記録を残せるような手段を講じているか。	10点(評価点) ×1=10点
提案内容2 (成果物の作成) (マニュアルの作成)	<u>成果物の作成</u> 中身に読み応えがあり、県民に対して広く活用が見込まれるような成果物作成が期待できるか。また、マニュアルは各自自治体が自主的に取り組めるようなものとなっているか。	10点(評価点) ×2=20点
提案内容3 (広報・周知・活用)	<u>広報媒体や周知・活用方法の提案</u> 地域の歴史を記録していくことの重要性に対する周知方法が効果的な内容となっているか。また成果物の他分野への活用について実効性のある提案がなされているか。	10点(評価点) ×1=10点
提案内容4 (助言・研修)	<u>助言・研修</u> 助言方法や研修についての提案は、他の自治体で独自に取り組むことの出来る内容となっているか。	10点(評価点) ×1=10点
スケジュール ・実施体制	仕様書4に記載されている業務内容を実施するためのスケジュール、スタッフ等の体制等は適切で、信頼がおけるか。	10点
見積(想定) 価格	配点×(最低契約希望額/提案者契約希望額) 小数点以下第2位で四捨五入	10点
審査点合計		100点

※最低契約希望額とは、全提案者の見積価格の中で最も金額が低かった契約希望額をいう。

評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、10点満点（最高得点10点、最低得点0点）とする。

- ・優れている/期待できる (10点)
- ・やや優れている/やや期待できる (8点)
- ・どちらともいえない (6点)
- ・やや劣る/あまり期待できない (4点)
- ・劣る/期待できない (2点)
- ・要求水準を満たしていない (0点)